

## PRESS RELEASE

2020年7月29日  
フューチャー株式会社  
(東証一部:証券コード 4722)

### 新型コロナウイルス感染症等のワクチンの世界的な研究開発の促進のため エピトープ予測データセットとソースコードを無償公開

フューチャー株式会社(東京都品川区、代表取締役会長兼社長 グループ CEO:金丸恭文、以下フューチャー)は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)をはじめとする新型ウイルス向けワクチンの世界的な研究開発を促進するために、エピトープ予測データセットとソースコードを国際的なデータ分析コンペティションサイト『kaggle』(<https://www.kaggle.com/futurecorporation/epitope-prediction>)で無償公開したことをお知らせいたします。

ビジネスやプロジェクト、研究開発などへのAI技術の幅広い活用を推進しているフューチャーは、当社が保有する深層学習技術を活用し、国立大学法人大阪大学大学院医学系研究科、ファンペップ株式会社、アンジェス株式会社と共同で抗体誘導ペプチド推定AIによる次世代ワクチンの研究開発を進めています。

本研究開発の成果の一部を社会的に広く活用してもらう目的で、フューチャーは研究で用いたB細胞エピトープ予測用データセットと、そのデータセットを簡易に扱うためのソースコードを『kaggle』で無償公開しました。さらに、論文公開サイト『bioRxiv』(<https://www.biorxiv.org/content/10.1101/2020.07.27.224121v1>)上にB細胞エピトープ予測についての研究成果をまとめた論文を公開しました。

今回のデータセット、ソースコード、論文の公開により、医学の知見を持たないAI研究者でも容易にワクチン開発用のデータにアクセスできるようになります。また、AIの知見を持たない医学研究者でも簡潔なソースコードに触れ、AIの中の処理を知ることができます。

フューチャーは、今後も価値のある成果をスピーディーに公開することで、異なる研究分野を繋ぎ、世界的なワクチン開発のスピード向上に寄与していきます。

(参考)

アンジェスと大阪大学が手掛ける新型コロナウイルス感染症(COVID-19)向けDNAワクチン共同開発チームに参画

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000392.000004374.html>

フューチャー、大阪大学、ファンペップの共著論文が第60回バイオ情報学研究会にて「SIGBIO優秀プレゼンテーション賞」を受賞

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000385.000004374.html>

大阪大学、ファンペップと抗体誘導ペプチドを効率的に開発する AI について共同研究

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000297.000004374.html>

■フューチャー株式会社 概要

代表者： 代表取締役会長兼社長 グループ CEO 金丸 恭文

設立： 1989年11月28日

URL： <https://www.future.co.jp>

■本件に関するお客様からのお問合せ先

フューチャー株式会社 Strategic AI Group 貞光

TEL : 03-5740-5721

■本件に関する報道機関からのお問合せ先

フューチャー株式会社 広報担当: 中村、高橋

TEL : 03-5740-5723 E-mail : [f\\_pressroom@future.co.jp](mailto:f_pressroom@future.co.jp)